

■木戸孝允(桂小五郎) 志士, 政治家。〈明治維新〉の頭脳を受持ち, 大久保利通との確執を乗り越えて貢献をしたが, 病没。
きどたかよし
天保大飢饉始1833= 長州藩萩に藩医の子として生れた。_維新の主役の中では, 極めて恵まれた家系。

大塩平八郎乱1837= 4歳:

勸進帳初演・1840= 7歳: 桂家の養子となる。

天保改革弾圧1842= 9歳:

阿部正弘首座1845=12歳:
孝明天皇・・1846=13歳: 内藤作兵衛に入門, 剣術を学ぶ。

北斎没・・・1849=16歳: _吉田松陰が松下村塾を開く前に最初の門下となり,

尊徳報徳論・1851=18歳:
万次郎帰国・1852=19歳: 剣術修業の許可を得て江戸に出, 斎藤弥九郎の塾に入門。
ペリー来航・1853=20歳: 塾頭となり, また江川太郎左衛門に洋式兵術を学ぶ。

安政大地震・1855=22歳: _中島三郎助に造船術を学び, ほかに, 蘭学も学ぶ。

五ヶ国条約・1858=25歳: 江戸番手を命じられる。帰国の際, 入獄中の吉田松陰を訪問。
安政の大獄・1859=26歳: 江戸藩邸の教育掛を命じられる。 _やがて尊王攘夷運動に参加し,
桜田門外変・1860=27歳: *長州藩の軍制確立に奔走し, 井伊大老暗殺直後に水戸藩士西丸帯刀らと丙辰丸盟約を結び, 尊王攘夷運動の隆盛期に長州藩を代表して諸藩人士と接触, ひろく知られるようになる。

生麦事件・・1862=29歳: _横井小楠に会って, 政治に開眼。

禁門の変・・1864=31歳: _禁門の変で京都潜伏中, 後夫人になる芸妓幾松に助けられ, 長州藩が敗退すると但馬に潜伏したが, 藩論が対幕抗戦に転換したので帰藩し, 以後藩政の指導にあたる。

薩長同盟・・1866=33歳: *第2次幕長戦争に際し, 京都薩摩藩邸において, 薩摩藩士小松帯刀, 西郷隆盛とのあいだに薩長同盟を結び反幕体制を固める。

明治維新・・1868=35歳: _王政復古後, 明治新政府の徴士・参与, 総裁局顧問, 外国事務掛兼任。五ヶ条の誓文の作成に関与。
戊辰戦争終・1869=36歳: _版籍奉還実現に中心的役割をはたすも, 大久保利通と対立, 待詔院出仕の閑職に移されて不満を抱き, 戊辰戦争後の国内の不穏な情勢を外す目的もあって征韓論を主張。清国朝鮮派遣使節に任命されたが,

初の日刊新聞1870=37歳: _国元で旧兵士の脱隊騒動が勃発したので, 渡航を中止して帰藩, 鎮圧にあたる。参議,
廃藩置県・・1871=38歳: _廃藩置県では漸進論をとったが, 急進論の西郷, 大久保に協力した。特命全権大使岩倉具視一行に全権副使として参加し, アメリカ, ヨーロッパ諸国を巡遊したが条約改正に失敗し, 大久保副使との衝突もあって, 一行と別行動をとり,

明治6年政変 1873=40歳: *帰国。留守政府の革新政策に反発し, また汚職を追及されて失脚寸前に追いこまれた長州派の山県有朋, 井上馨らを救うために, 大久保とよりをもどし, 西郷や江藤新平の追放に成功(明治6年の政変)。

佐賀の乱・・1874=41歳: 文部卿兼任, しかし_大久保との対立が再燃し, 台湾出兵強行に反対して辞任, 宮内省出仕となった。

初の民間工場1875=42歳: _伊藤博文の仲介で大久保と大阪会議を行い, 専制政治の緩和と民権の拡大のために元老院, 大審院, 地方官会議の設置を条件に政府に帰属, 漸次立憲制樹立路線をつくる。参議政体取調委員, 地方官会議議長,

三つの反乱・1876=43歳: 脳病のため参議を退き, 内閣顧問。士族の地位と生活の維持に心をくゞき, 秩禄処分の緩和を説き,

西南戦争・・1877=44歳: *西南戦争中は京都の行在所にあって事変処理に関与したが, 病没した。